

投資事業評価調書（新規）

| | | | | | |
|---|--|--|---------------------|-------------|----------------|
| 部課室名 | 砂防課 | 記入責任者職氏名 (担当者氏名) | 砂防課長 市川和幸 (一宮大祐) | 内線 | 4459 (4465) |
| 事業種目 | 砂防事業 | 事業名 | 事業区間 | 総事業費 | 1.5億円 |
| | | 通常砂防事業 葛原川 | 豊岡市 竹野町御又 | 内用地補償費 | 0.1億円 |
| 所在地 | | | | 着手予定期 年度 | 完成定期 年度 |
| 豊岡市竹野町御又 | | | | H25 | H27 |
| 事業目的 | | 事業内容 | | | |
| 土石流対策 当溪流は土石流危険渓流に該当し、渓岸の浸食が進むなど、土石流発生の危険性が高まっている。このため、えん堤の設置により、土砂災害から人家・国道等を保全し、地域の安全・安心な暮らしを守る。 | | <p>・砂防えん堤工 1基 (H = 12.0m, L = 50.0m)</p> <p>[負担割合 国:1/2、県:1/2]</p> | | | |
| 評価視点 | 評価結果の説明 | | | | |
| (1)必要性 (流域の状況) | <p>(二)竹野川に流入する土石流危険渓流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近年の降雨により渓岸の浸食が進み、風倒木も多数発生しているなど、流域の荒廃が進行している。 ・渓床には土砂が厚く堆積しており、多量の土砂が流出する可能性があり、土砂災害の危険性が高い。 | | | | |
| (保全対象等の状況) | <ul style="list-style-type: none"> ・土石流が発生した場合の氾濫面積は約3ha(長さ200m、最大幅300m程度)に及ぶ。 ・人家12戸、国道178号(緊急輸送路、避難路) | | | | |
| (2)有効性・効率性 (効果) | <ul style="list-style-type: none"> ・警戒避難体制の整備に加え、ハード整備による土砂災害対策の充実を図り、地域の安全・安心な暮らしの確保に大きな効果がある。 | | | | |
| (事業執行環境) | <ul style="list-style-type: none"> ・地元は事業に協力的であり、工事用道路についても理解を得られていることから、円滑な事業執行が可能である。 | | | | |
| (3)環境適合性 | <ul style="list-style-type: none"> ・国道からの視認性を考慮し化粧型枠を採用するとともに、掘削法面の緑化を図るなど環境保全に努める。 | | | | |
| (4)優先性 | <ul style="list-style-type: none"> ・保全人家が多く、また国道178号等の保全を図る必要があることから、早期着手に対する地元要望が強い。 <p>以上より、H25年度に事業着手し早急な対策が必要である。</p> | | | | |

く す は ら が わ
葛 原 川
[豊 岡 市]



計画概略図
縮尺 1:5,000

